

第24回議会報告会議事録（要約）

とき	令和5年11月19日（日）	14時～16時	
ところ	上滝野公民館		
テーマ	地域公共交通、地域の課題、議会への要望、意見 等		
参加者数	25人 (男 16人 女 9人)		
出席議員14名	・中村 龍治 ・大城戸 聰子 ・高瀬 俊介 ・小紫 泰良	・大久保 忠義 ・別府 みどり ・長谷川 幹雄 ・藤尾 潔 ・橋本 匡史 ・廣畠 貞一 ・岸本 真知子	・松本 美和子 ・大畑 一千代 ・小川 忠市
総記録者	廣畠 貞一		



【概況】

今回は多くの参加を得て多様な視点で、多様な意見が出た。近年にない活気のある報告会であったと嬉しい発言を頂いた。

発言種別は、「発言要旨記録書」による。

発言種別	番号	回答（意見も含む）
【議会報告】		
意見	①	病院事業会計への一般会計からの補助金繰り出しについて、明らかに法定外であり認められない。自転車操業か。
回答	①	コロナ禍の影響が大きく、市民病院を守るためという市長の判断であり、議会も賛成多数で可決した。
【Aグループ】		
要望	①	播磨中央公園のサイクルロードが完成したが、歩行者用と自転車用道路の安全性に不安があるので改善して欲しい。
回答	①	ご要望としてお聞きしておく。
質問	②	滝野地域小中一貫校は予定通り進むのか？入札が決まらず開校ができないようにはならないか？
回答	②	予定通り建設されると聞いている。

意見	③	地域交通については、滝野地域では75歳以上の方が2割近く、一人住まいも増え、車に乗りに行くことが不便な方がいるので対策が必要。
回答	③	ご意見としてお聞きしておく。
意見	④	農業継続者が不足しており、農機具を持っている人も少ない。農業法人が参入しやすくする必要性を感じる。
回答	④	ご意見としてお聞きしておく。
要望	⑤	滝野文化会館が令和3年度に「加東市地域交流センター」に名称変更したが馴染めず、社地域や東条地域でも旧町名を使用した公共施設があるので、「滝野文化会館」に戻してほしい。
回答	⑤	ご要望としてお聞きしておく。
意見	⑥	滝野地域小中一貫校の通学路に必要な滝野大橋は、昭和32年建設で60年も過ぎている。安全のために補修、改善が必要だと思う。
回答	⑥	ご意見としてお聞きしておく。

【Bグループ】

要望	①	デマンド型交通の利用申請について、市民に分かりやすい説明が欲しい。
回答	①	市民に充分な説明をするよう、市当局に申し入れている。
要望	②	地域公共交通に関して、他市に劣らない施策を早くしてほしい。
回答	②	市民の方々が乗車され、乗車率を上げて頂きたい。議会として意見を出していく。
意見	③	地域公共交通を増加して欲しい。デマンド型交通は障がい者手帳の交付を受けている人も利用できるのか。
回答	③	バスの増加は乗車率による。手帳を持たれている方も利用できる。
要望	④	市の空き家相談に行ったが十分ではなかった。
回答	④	産業厚生常任委員会で市当局に質疑をしていく。
質問	⑤	重層的支援体制整備事業でアウトリーチ件数並びに成果について。
回答	⑤	件数、成果について確認できていない。重層的支援体制整備事業については、議会で他市に視察研修に出向いており、議会としても強く意識している事業である。
要望	⑥	議会報告会の多様な市民の意見や要望を公表してほしい。
回答	⑥	議会ホームページで公表している。

【C グループ】

要望	①	山田錦の取組。藤田地区交差点のモニュメント設置場所をきれいにしてほしい。
回答	①	草の管理などきちんとするように関係部署に伝える。
意見	②	議員定数検討特別委員会の設置の意図は？市民としては、議員が減ると意見を言える先が減るので困る。報酬を下げる方が良いのでは？
回答	②	成り手不足があり、投票率も低い。議会に対する関心の低さは、若年層になるほど顕著である。得票数に対して適正かとの話もある。そのようなことから進める。
意見	③	JR加古川線を残したいと思われているのか？バスとの乗り継ぎが悪い。
回答	③	JRの利用促進のため、社町駅に駐車場も整備しているので放っている訳ではない。バスとの乗り継ぎは確認する。
要望	④	加東みらいこども園に右折で入りにくい。青信号機の間隔が短い。何とか右折しやすくならないか。
回答	④	迂回路もない。住宅地の中を通るのは困難である。信号機設置は、公安委員会の管轄になるが、時間帯で信号時間変えるなどの申し入れを検討する。
要望	⑤	ケーブルテレビは、本会議しか放送されない。他の委員会とかも見たい。
回答	⑤	KCVの番組編成との関係もあるので、確認が必要であり、即答は控えるが、議会に興味を持って頂けるのはありがたいことであり、放送が可能なのか確認をする。
質問	⑥	議会だより第66号の一般質問未掲載の話も出ていたが、方法・スタンスがどうなのか？
回答	⑥	きちんと説明をし、調整しての結果であり、苦渋の決断であった。
質問	⑦	予算が簡単についてしまうように思える。きちんと審議しているのか？
回答	⑦	要望を何度も繰り返し行ったり、委員会で質疑して有効性を審議している。決して簡単に予算化されているわけではない。
要望	⑧	上滝野地区の市街化区域内で空地が少なく、家が建てられない。なんとかして欲しい。コミュニティーの活性化のためにも是非お願いしたい。
回答	⑧	加古川河川工事で下滝野、上滝野地区では市街化区域の面積が減っているので要望を出している。兵庫県とのすり合わせもあり、すぐに解決できずに非常に難しい問題である。農業振興地域も同様に難しい。
質問	⑨	小野クリーンセンターにガラスの付いているタンスを持ち込むと分別を求められた。どうして小野市民と差別されるのか？
回答	⑨	小野市の不燃物埋め立ての関係かもしれないが、総務文教常任委員会で調査する。

【D グループ】

意見	①	令和6年度からの滝野地域のコミュニティバスの実証実験に、常時乗降などを手伝う介護者（ヘルパー）を乗車させてはどうか？
回答	①	総務文教常任委員会で調査する。

要望	②	滝野のコミュニティバスの実証実験が終了した後、市民アンケートの実施のみならず、市も地域に入って意見を吸い上げてほしい。
回答	②	総務文教常任委員会で調査する。
意見	③	デマンド型交通の制約が多すぎて、利用しにくい。もっと簡単にならないか。介助者1名の登録は必要か。
回答	③	総務文教常任委員会で調査する。
意見	④	福田橋がなくなり、河高ランプがわかりにくい。買い物に行きづらい。
回答	④	ご意見としてお聞きしておく。
意見	⑤	コミュニティバスを加西市の「宇仁ふれあいバス」と提携してみては。
回答	⑤	総務文教常任委員会で調査する。
質問	⑥	他市を見ると病院の統合や移転計画が上がっているが、加東市民病院の在り方は現状のままか。
回答	⑥	産業厚生常任委員会で調査する。
質問	⑦	加古川堤防は、最近の100年に一度と言われるような豪雨に耐えられるものなのか。
回答	⑦	産業厚生常任委員会で調査する。
質問	⑧	南海トラフの災害時、医療救護の連携・要請を加東市民病院は受け入れられるのか。
回答	⑧	産業厚生常任委員会で調査する。
要望	⑨	加東サンサンチャレンジで内臓脂肪の悪影響を伝え、中高年層の受診者数の拡大も図れるので、市民病院の人間ドックにFATスキャン（内臓脂肪CT）検査をプラスしてほしい。
回答	⑨	産業厚生常任委員会で調査する。
質問	⑩	市街化区域と調整区域の線引きはどこが決めているのか。
回答	⑩	兵庫県が決めている。
意見	⑪	常任委員会だけではなく、各議員が個人でも視察に行ってもっと知識や情報を得られるように、政務活動費を導入してみてはどうか。
回答	⑪	過去に何度か議論したが、その都度に不正使用が報道され、実現にいたっていない。今後検討していく。

意見	⑫	議員の一般質問が途中で止められるのはおかしい。
回答	⑫	通告制を取っているので、事前通告とかけ離れたものは止められる。
意見	⑬	議員定数を検討されているが、ずっと欠席の議員がいる。
回答	⑬	あくまでも病欠なので、決して怠けているのではない。
意見	⑭	今回は、議会だより第67号のみを対象とした議会報告であるが、在り方を考えてほしい。
回答	⑭	ご意見としてお聞きしておく。
意見	⑮	議会だよりの内規を変えるべきではないか。
回答	⑮	ご意見としてお聞きしておく。